

鋼管用トランジション活管分岐工法（K-SSB工法）

鋼管用トランジション活管分岐継手の特長として、継手内に設置した受け皿がノーブロー用シャッター機能と切粉回収機能を併せもちます。また、分岐側にはPE短管を予め接続したトランジション構造となっています。

適用範囲

既設管種	低圧鋼管（PLP、SGP、アスファルトジュート巻）
分岐管種	PE管
継手種類	100A×100A、150A×150A 200A×200A、250A×200A
取出し方向	横取出し

施工イメージ



継手に内蔵した受け皿はノーブローシャッター機能と切粉回収機能をもちます。

穿孔機を軽く支えながら穿孔していくと分岐側にガスが流れはじめます。穿孔完了後、シャフトに受け皿を連結します。



規定位置までシャフトを引き上げると受け皿が上がり、切片と切粉が引き上げられます。受け皿はノーブローシャッターの機能をもつのでそのまま穿孔機を取り外します。

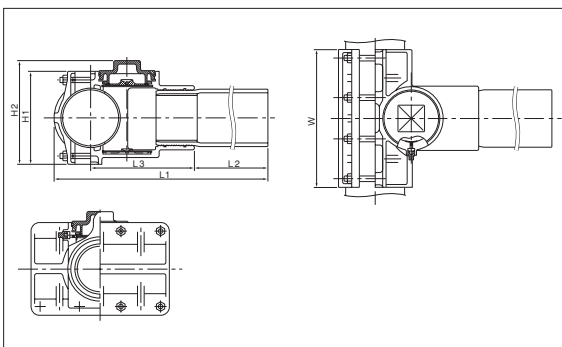
専用ねじプラグを締めつけます。

K-SSB継手

K-SSB



鋼管用トランジション活管分岐継手



サイズ	L ₁	L ₂	L ₃	H ₁	H ₂	W
100A	633	350	202.5	215	246	300
150A	709	360	300	270	301	400
200A	868	400	340	325	356	450
250A	927	400	370	360	391	500